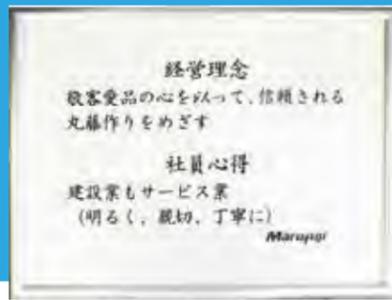


丸藤通信

初夏号 Vol.20



Marufuji

丸藤建設株式会社
〒560-0054
豊中市桜の町5丁目1番1号
TEL 06 (6854) 7601
FAX 06 (6854) 7617
URL http://www.marufuji-k.co.jp/
E-mail marufuji@joy.ocn.ne.jp
フリーダイヤル 0120-757-024
発行 平成 27年6月

安全大会グループディスカッションの報告

武内 信也

1月に行われた第5回丸藤GP会の報告です。
今回のグループディスカッションでは、現場での最初の作業とも言えるKY活動について、各グループに分かれ色々と意見を出してもらいました。
日頃の朝礼やKY活動の用紙に書いておられるようで、さすが皆さん慣れており、沢山の意見が上がりました。
その中で多かったものを発表します。

- 1 現場環境について 36%
- 2 墜落・落下・落下物による事故について 34%
- 3 脚立作業について 10%
- 4 道具類について 8%
- 5 第三者への安全について 7%
- 6 車両・重機について 5%

なにわともあれ、安全第一・無事故無災害で頑張りましょう！



ご挨拶

皆様いかがお過ごしでしょうか。

大阪を活気づけようと頑張っていた橋下市長が「大阪都構想」の投票に負け、政界から退くそうです。これからの大阪はどう変わっていくのでしょうか。

弊社はこの5月をもって平成26年度の決算を迎えました。26年度は、後半は皆様の御陰で売上は好調でしたが、前半が伸びなかった事が響き、全体的には目標は達成出来ませんでした。

27年度は、今まで以上に社員一同、皆様方のご希望に応え、売上目標達成と、更なる丸藤作りを目指していきたいと思ひます。



専務取締役 藤野 茂生

第33回丸藤会研修会の報告

大坪 美湖

去る5月24日～25日、協力会社24社の皆様と愛媛県に行きました。前日まで天気予報に雨マークが付いていましたが、当日は見事なまでの快晴！気持ちの良いスタートを切りました。

到着後まず松山城へ。本丸は標高132mの山頂にある為、ロープウェイで8合目付近まで登りました。天守に上がってみれば、心地よい風が吹いており、見晴らしもよく清々しい気持ちになりました。

続いての潮流体験。かつて日本最大の海賊と呼ばれた野島村上氏の本拠地。海賊の荒々しいイメージとは真逆、この日は波がとても穏やかで、のんびりとしまなみ海道を望む海の景色を堪能しました。

宿泊は道後温泉でも有名な「大和屋本店」。ここは能舞台がある珍しいお宿でした。この能舞台が見えるお部屋での宴会で、解放感と風情があり雰囲気がとても良かったです。

2日目はゴルフ組と観光組に分かれての行動でした。ゴルフ組は奥道後ゴルフクラブへ。オーシャンビューで最高のコースだったようです。

観光組は「東洋のマチュピチュ」という諷刺文句の世界的産業遺産の里「マイントピア別子」へ。東平(とうなる)エリアは、大正5年から昭和5年まで別子銅山の採鉱本部が置かれた所で、当時は社宅・小学校・劇場等も建てられて大変賑わっていたそうです。今はレンガの部分しか残っておらず、閉坑後に植えられた木々がレンガの建物を覆わんばかりに生い茂り、時代の栄枯盛衰を感じました。

観光組・ゴルフ組が合流し、一路大阪へ。今回は観光ポイントを絞っていたので、バタバタする事なく、協力会社の皆様との親睦も十分図ることが出来たように思います。皆様お疲れ様でした。来年もどうぞ宜しくお願い致します。



最近読んだ本

専務取締役
藤野 茂生

元千葉ロッテマリーンズ監督のポビー・バレンタインの「ポビー流」を読みました。3つの「R」が、つづ重要な言葉。責任感を持つ「Responsibility」、敬意を持って人に接する「Respect」、現実を認識する・自分に誠実である「Reality」。非常に大事な事だと認識しました。今後、心掛けていきます。

企画部部长
山本 康博

「なるほど仏教入門」 瓜生 中 著
約2500年前インドの王族の子として生まれ、出家後35歳の釈迦は菩提樹の木の下で悟りを開き人々に内容を語ったのが仏教の始まりで、西暦538年に百済より伝来したのが日本の仏教の始まりとされています。わかりやすく書かれており、成り立ちや、宗派のことなど理解が深まりました。

工事部次長
武内 信也

「ボックス」という本を読みしました。天才的なボクサーセンスの1人とその友人で体の弱い幼馴染と一緒に高校のボクシング部に入り、高校最強のボクサーと戦う話。スポ根ドラマ世代の私は、マネージャーや教師いろんな人物が出てきての展開、面白く「昭和」を感じました。

工事部係長
藤原 浩史

稲盛和夫氏の「京セラフィロソフィ」を読みました。「人生・仕事の結果＝考え方×熱意×能力」自分の道標、そして万物に通じる物事の判断基準「人として本当に正しいか？」子供を叱るか叱らないか？決してぶれない確固たる判断基準が自分の中でできました。

工事部主任
今村 憲一

「スモールハウス」高村友也：著
持ち物を取捨選択して身軽な暮らしをしたい、消費社会に流されず主体的に生活を築きたい等の理由から積極的に小さな家を選択する人が増えている。これはただの「建築の本」ではなく、人間の真の幸福までも追求した「哲学の本」としても読める充実した内容です。

工事部工事課
川端 智浩

最近読んでいる本は「建築知識」という本です。最新新築を携った時に、知らない事や知識の薄さに、自分自身が向上しなければいけないと思いました。今後も建築に携わっていく以上、勉強し続けようと思います。

工事部工事課
岡崎 洋己

建築会社の会長が出版している「下げ振りの心」下げ振りとは、建築物の垂直を計る道具の事です。タイトルに興味をひかれて読みました。目先のことばかり考えると発言と行動にブレが出る、また、夢とビジョン(計画)がないことになるのだと感じました。これからの自身の教訓として邁進していきます。

工事部工事課
津田 徹

「おとこ心がわからない女、おんな心がわからない男」自分の意見ばかりを主張せず相手を理解すれば、けんかなし！イライラなし！互いに仲良く協力し、今まで以上に円滑な人間関係を築いていきたいと思ひます。

工事部工事課
林 賢太郎

「板東英二の生前葬」板東英二さんが高校球児の頃は、台風や流感で休校の時さえ練習があり、練習中に喉が渇いても水を飲ましてもらえないので、ファールボールの球を拾いに行き田んぼの水をガブ飲みしていたそうです。今の時代では考えられない苦勞を乗り越えてこられて本当にすごいです。

工事部工事課
丸谷 真樹

最近読んでいる本は「J.W.C.A.D.」という本です。仕事上、今一番必要な一冊です。知識の向上はもとより、建築に携わりお客様とのやり取りのツールとして必要不可欠です。もっと読解、実践を繰り返して、自分の力にしたいです。

工事部工事課
三浦 年也

「罪と罰」という本を読みしました。人間の本性・理性・知性などをじっくり考えさせられました。これからの考え方に変化がありそうです。

工事部工務課リーダー
田村 浩昭

「はじめの野菜づくり教室」私の父が去年亡くなり、畑を維持する為にこの本を読み、一から野菜作りを始めました。なかなか思うような出来ではなくまだ家庭菜園の域ですが、来年はもう少し幅を広げたいと思ひます。

工事部工務課
岸本 清治

「ガツめし」と言う雑誌。'お腹いっぱい食べたい人'用のお店の紹介です。現場自体が広範囲に有るので、現場に近いお店や、会社と現場の間に有るお店など、機会があれば行ってきます。人より少し多く食べる僕自身にとっては、ありがたい本です。

経理担当
岩井 美代子

私は、美味しい食べ物や旅の情報を探るのが大好きで、「関西 Walker」等を良く見ます。地元の隠れ名店や秘湯の旅館を調べて行ったりしています。丸藤広場で紹介している滋賀県の「かねよ」のうなぎは、友人からの情報で食べに行きました。味は絶品お店の雰囲気も最高でした。

業務担当
大坪 美湖

GW中は貧乏暇ありで3冊読み、特に田口ランディの「被爆のマリア」が心に残りました。原爆の悲惨さは理解出来ていてもどこか対岸の火事の様に見える気持ちをストレートに表現している作品でした。原爆・戦争・差別・平和について考えさせられました。



現場竣工 プレシオール瀬川新築工事

川端 智浩

昨年9月より着工していたマンション「プレシオール瀬川」の新築工事が3月に竣工し、無事にお引き渡しすることができました。

基礎の段階から、台風、雨に悩まされて中々思うように工程が進みませんでした。実はお引渡しの段階まで天候には悩まされていました。何とか間に合い、無事にお引渡しをすることができ、正直ほっとしました。施主様にも大変気に入って頂いて良かったと思います。

阪大から近く、阪大生さん達の入居の方もスムーズに決まったようです。廊下、ベランダの手摺の鉄板がお洒落なのですぐ決まりましたと、不動産業者の方も喜んでおられました。

マンション名の「プレシオール」とは、フランス語で「貴重な金」という意味の造語だそうで、施主様の阪大の学生さん達への素敵な思いが込められています。

この場をお借りし、無事に竣工することができましたことを心より御礼申し上げます。皆様本当に有難うございました。



一級建築施工監理技士合格

藤原 浩史

40才を目前にし、この度一級建築施工管理技士の試験に合格しました。

20代や30代の頃は周りの方々から早く資格を取るようと言われていましたがなかなか勉強せず、恥ずかしながら40才目前にしてプロとしての資格の無いことを痛感致しまして、反発力とコンプレックスを起爆剤とし、猛勉強の末、資格を取得しました。

昨今の建設業界の技術者不足の中、難関試験を突破し合格者となりましたので、技術者として業界へ少しでも貢献したいと思います。

協力会社紹介 三喜株式会社 様

平素は丸藤建設株式会社様、丸藤GP会の皆様方に大変お世話になっております。三喜株式会社は、皆様との信頼関係を大切に、社是であります、『販売して喜ばれ、購買して喜ばれ、そして私たちも喜ぼう』の三方よしの精神を尊重し、「正確・迅速・安全」を常に意識して、皆様のご要望にお応えできるよう最善を尽くしております。

おかげ様で、丸藤建設様とのお取引も15年目に入ります。

現在、内・外装商品等、仕上げ商品各種工事のご注文を頂き、順風満帆のお取引をさせていただいております。今後も丸藤建設様と共に、発展・成長できるように、協力会社として信用ある確実な仕事をやりとげます。

引き続きご指導いただけますよう、宜しくお願い申し上げます。



三喜株式会社 古江 俊明

建築ニュース 今村 憲一

かつて一世風靡した「喫茶店」という我国独特の飲食店の形態が斜陽になり、今や様々な「〇〇カフェ」というサービスが生まれています。例えば、街中には書籍・映像・インターネットなどを楽しめるカフェ。郊外に出れば農家や庄屋の屋敷を改造した古民家カフェ。今までの様に、単においしい料理や飲み物を提供するだけではなく、消費者の多様なニーズに応えられるお店が目立っています。

今回弊社が設計施工させていただいた「個室カフェ・エッジ」様も他店にないコンセプトを基に、神戸三宮店に引き続き大阪店を今春オープンされました。大小8室からなるお部屋はグループでのパーティやオフ会、ビジネスシーンでは都会の中の小さな会議やミーティング、小さなお子様連れの奥様方でも周囲に気兼ねする事なく美味しい料理や飲み物を楽しみ、お友達との時間をゆっくりと過ごせます。

お部屋には大型テレビ、DVD、音響設備、快適なソファが設置され、使い方は正にお客様次第・・・。是非一度ご利用下さい。



バーベキュー大会 三浦 年也

4月7日 あいにくの雨模様
出来そうで 出来なかったお花見
誠に残念ながら、倉庫でのBBQ
美味しいお肉にお弁当 ごちそうさまでした。



引き続きご指導いただけますよう、宜しくお願い申し上げます。

丸藤広場

毎週日曜日のテニス 津田 徹

毎週日曜日に箕面で、健康の為に飲み仲間達とテニスサークルを始めました。年齢は子供からおじいちゃんまで幅広く、ワイワイ楽しく体を動かし汗をかいています。健康第一！安全第一！で歩んでいきたいと思っています。



かねよのうなぎ

岩井 美代子

ゴールデンウィークに、友人と滋賀県の地元で有名なうなぎ専門店「かねよ」に行ってきた。全室個室でお店の内庭は木々が茂り、池には鯉が泳いでいてとても癒される空間でした。うなぎ丼はうなぎの上に焼き立てふっふっの厚焼き玉子が乗っていて、注文を受けてから焼くそうです。大変美味しかったです。



散策

山本 康博

カメラ片手に散歩がてらの散策をよくしています。道端の草花の移り変わりや、鳥のさえずり等、季節の変化が楽しめます。雲の間から太陽の光が射し込んでいるのがとても好きでパチリと撮っています。

